

公益通報者保護法ガイドライン改正に対応する 内部通報制度見直しのポイント



昨年12月に「公益通報者保護法ガイドライン」が発効され、企業では内部通報制度の見直しがすすめられています。本セミナーでは、「公益通報者保護制度の実効性の向上に関する検討会」の委員である水尾順一先生にガイドラインをめぐる新しい動きと、求められている内部通報制度のポイントについて具体例を交えながらお話しいただきます。ご参加をお待ちしております。

駿河台大学経済経営学部教授
日本経営倫理学会副会長
経営倫理実践研究センター首席研究員・博士（経営学）

水尾 順一 氏

〔開催概要〕

■開催日時 2017年 **11月14日(火)** **13:30～16:00**

■会場 **アルカディア市ヶ谷 6階 霧島**

(〒102-0073 東京都千代田区九段北4丁目2-25)

■定員 100名

※定員になり次第締め切らせていただきます。

■受講料 1名様 2,160円(税込)



〔プログラム〕

13:00

受付開始

13:30 ~ 13:35

主催者挨拶

13:35 ~ 15:20

講演

～公益通報者保護法ガイドライン改正に対応する～

「内部通報制度見直しのポイント」

15:20 ~ 15:30

質疑応答

15:30 ~ 16:00

「企業倫理ホットライン」についてのご案内(ダイヤル・サービス(株))



お申し込みは、10月31日(火)までにメールまたは担当営業へお渡してください。

受付メール csr-seminar@dsn.co.jp

お問合せ: TEL 03-6238-7101 (ダイヤル・サービス(株)CSRセミナー事務局 宛)

■ 講師プロフィール みずお じゅんいち 水尾 順一 氏

〔略歴〕

- 1970年 (株)資生堂入社。本社コーポレート・デザイン室課長、企業倫理委員会事務局リーダー等を歴任。
- 1999年4月 駿河台大学へ奉職、現在に至る。
- 2006～2010年 駿河台大学経済研究所長、2010年ロンドン大学客員研究員。
- 2008～2010年 経済産業省「BOPビジネス関係研究会座長、委員兼ワーキンググループ座長」
- 2007～2008年 内閣府「民間企業における公益通報者保護制度その他法令遵守制度の整備推進に関する研究会」委員。

〔主要著書〕

- 『サステナブル・カンパニー:「ずーっと」栄える会社の事業構想』(宣伝会議)、
『CSRで経営力を高める』(東洋経済新報社) など多数。

ダイヤル・サービス株式会社とは？

ダイヤル・サービス株式会社は、1971年に開始した日本初の育児相談窓口「赤ちゃん110番」をはじめ、「子ども110番」「高齢者見守り」など世代別の相談窓口や、ハラスメント、健康、メンタルヘルス、暮らしの法律・税務、外国語サービスなど様々な分野の相談サービスを提供しております。

2003年からは内部通報の外部窓口「企業倫理ホットライン」を開設し、契約企業数は、170社強となりました。社会の変化にも対応できる内部通報制度構築をサポートしています。

「企業倫理ホットライン」とは？

「企業倫理ホットライン」とは、不祥事を未然に防ぐとともに、組織の問題解決のためのコンプライアンス通報受付外部窓口です。

私たちは、従業員のみなさんが率直な声を安心して挙げられるよう匿名性を確保し、通報・相談しやすい環境を提供しています。多くの通報者や相談者は、迷いやプライバシー確保に関する不安な気持ちをかかえて、電話をかけてきます。そんな気持ちを受け止め、通報者・相談者の意思を尊重した上で企業に報告し、問題解決することを目的としています。

弊社の電話カウンセラーがマン・ツー・マンで対応するカウンセリング機能により、表面的な事実関係だけではなく、細かいニュアンスや通報・相談するに至った背景やプロセスも引き出し、企業に報告しています。

ダイヤル・サービス株式会社

〒102-8018

東京都千代田区三番町6-2三番町弥生館4階

TEL:03-6238-7101



ダイヤル・サービス株式会社 個人情報保護管理者 福永 哲久

皆様からお預かりいたしております個人情報は公開セミナー開催のお知らせ等、弊社からのご案内に利用目的を限定し、弊社にて厳重に管理して他の目的での利用およびご本人の同意なしに第三者に開示、提供、委託することはありません。

個人情報のお問い合わせ窓口 TEL:03-5276-9783 (平日10時～17時)E-mail:kojinjoho@dsn.co.jp